

（毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行）

縣報 第三百九號

明治三十七年四月九日

和歌山縣

○公文

○和歌山縣令第二十四號

明治三十七年二月內務省令第一號肺結核豫防ニ關スル件左ノ通り相定ム

明治三十七年四月五日

和歌山縣知事 伯爵 清 樓 家 敬

一省令第一條記載ノ外尙左ノ場所ニハ適當ノ唾壺ヲ配置ス可シ

一理髮營業所、料理店、飲食店、寺院、教會所、説教所、醫師診察所及患者控所

一省令第三條ニ依リ左ノ場所ヲ指定ス

一 日高郡龍神村鑛泉場

一 西牟婁郡瀬戸鉛山村及東富田村鑛泉場

一 東牟婁郡勝浦村、那智村、諸川村及四村鑛泉場

一 病院ニアラスト雖肺結核患者ヲ收容治療スル場所ハ省令第四條ヲ遵守ス可シ

一 前項ニ違背シタル者ハ科料ニ處ス

○和歌山縣訓令甲第十八號

郡 役 所
警 察 署
警 察 分 署
市 役 所
町 村 役 場

結核ハ傳染病ニシテ多クハ慢性ノ經過ヲ取リ虎列拉「ベスト」ノ如ク世人ノ注意ヲ惹クコト甚シカラスト雖各地ニ蔓延シ年々多數ノ國民ヲ浸シ國家ニ慘害ヲ及ホスモノ其右ニ出ルモノナシ今其筋ニ於テ調査セシ處ニ依レバ明治三十二年中結核ニ原因シタル死亡ハ全國ヲ通シテ約七萬ノ多數ニ達シ而シテ都市ニ於テ最も多ク死亡總數ノ平均六分ノ一ヲ占メ又生産能力ヲ有スル年論者ニ在テハ其死亡數中六分ノ一餘ニ相當シ近來ニ至リ益々本病患死者増加ノ傾向アルヲ認メテ結核諸症中其大部分ヲ占メ以テ傳染蔓延ノ厄害最モ大ナル肺結核ノ豫防ニ關シ今般內務省令第一號ヲ以テ先ツ喫緊必要ナル規則ヲ制定セラレタル所以ニシテ本縣ニ於テモ縣令第二十四號ヲ以テ之ニ伴フ規定ヲ公布セリ就テハ深ク右ノ趣旨ヲ体シ官公署自体ハ卒先シテ省令第一條ノ設備ヲナシ其他同令ノ適用ヲ受クルモノニ對シテハ嚴重督勵ヲ加ヘ一般個人ニ對シテハ告諭ノ主旨ヲ懇諭シ本病豫防上遠策ヲキテ期スヘシ但シ市ハ直チニ町村ハ郡役所ヲ經テ其ノ施設ノ狀況ヲ報告スヘシ

明治三十七年四月五日

和歌山縣知事 伯爵 清 棧 家 敬

○和歌山縣訓令甲第十九號

縣立學校

明治三十七年二月內番省令第一號第五條ニ依リ適當ノ施設ヲ爲シ直チニ其ノ狀況ヲ報告ス可

可
明治三十七年四月五日

和歌山縣知事

伯爵

清棲家 教

和歌山縣訓令第二十號

知事官房
内務部
警務部
郡役所
警察分署
市役所
町村役場

左ノ事項ニ關シ他廳府縣所屬ノ支廳郡市町村警察署等ニ對シ照會囑託等ヲ爲スノ必要アルトキハ所轄廳府縣ヲ經由セス直接往復スヘシ他廳府縣所轄ノ官公署ヨリ直接照會囑託等ヲ受ケ應答スルトキ亦同シ但警察署分署ニ於テ其ノ所轄ニ屬セサル件ニ付照會囑託等ヲ受ケタルトキハ便宜當該署ヘ轉送方取計フヘシ

明治三十七年四月六日

和歌山縣知事

伯符

清 棧 家 啟

一 賞狀木杯下附ノ件

右ハ受領者所在市區町村長ヘ依頼ノ事

一 外國渡航者ノ身分調

右ハ所轄警察署分署ヘ照會ノ事但シ福岡縣ニ限り同縣ヘ照會スヘシ

縣報第三百九號

明治三十七年四月九日

第三種郵便物認可

四

一 寄附金募集者ノ身分調

右ハ所轄警察署分署ヘ照會ノ事但シ兵庫縣及福岡縣ニ限り同縣ニ照會スヘシ

一 諸會社組合ノ定款書送付事業報告書又ハ現況調

右ハ可成直接會社組合ニ照會又ハ所在地市區町村長ヘ照會スル事但シ秘密調査ヲ要スルモノハ此限リニ在ラス

一 逕査退隱料交付ノ件

右ハ受領者所在市區町村長(郡役所所在地ニアラハ)ニ支給ヲ停廢スヘキ事由ノ有無調査交付ヲ囑託ノ事

一 逕査志願者身元奉行等調

右ハ所轄警察署分署ヘ照會ノ事但シ前職アリシ者ニ關シテハ前職廳府縣ヘ照會スルコトヲ妨ケス

一 郡市區町村長ニ照會ヲ要シ又ハ郡市區町村内ノ公私法人私人ニ金錢物件若クハ文書ノ受授又ハ説諭ヲ爲ス等ノ場合ニ於テ事ノ輕易ニ屬スルモノ其他所轄廳府縣經由ノ必要ナキ件

右ハ直接郡市區町村長ニ宛テ發シ又ハ依頼スル事

○和歌山縣告示第九十五號

左記ノ者死亡ニ依リ本日和歌山縣產婆名簿ノ登錄ヲ取消ス

明治三十七年四月四日

和歌山縣知事

伯爵 清 棧 家 敷

伊都郡山田村大字山田九百三十七番地

谷 本 ト

○和歌山縣告示第九十六號

佐賀縣下東松浦郡呼子村役場客月十三日火災ノ爲メ書類焼失セシニ依リ焼失以前同役場ニ對シ照會出願等ノ件ニシテ應答未済ノモノハ來ル五月十五日迄更ニ其手續ヲナスヘク旨同縣ヨリ報知アリヤリ

明治三十七年四月六日

和歌山縣知事

伯爵 清 棧 家 敷

○和歌山縣告示第九十七號

左記ノ者死亡ニ依リ本日和歌山縣產婆名簿ノ登錄ヲ取消ス

明治三十七年四月六日

和歌山縣知事

伯爵 清 棧 家 敷

西牟婁郡万呂村大字下万呂五百三十六番地

谷 本 み 上

○和歌山縣告示第三號

一肺結核病毒ノ蔓延ハ主トシテ患者ノ喀痰ニ因ルモノナレハ肺結核又ハ其ノ疑アル患者アル家ニ於テハ患者用トシテ陶磁器若ハ金屬製ノ消子製ニシテ適當ナル有益睡藥少量ノ消毒

縣報第三百九號

明治三十七年四月九日

第三種郵便物認可

五

藥液又ハ水ヲ入レ置キテ備ヘ睡室内ノ睡痰ハ同量以上ノ石炭酸水(二十倍)石炭酸五、六、握酸一分、水九十四分)ヲ以テ一時間以上消毒ノ上投棄スルコト

一肺結核患者ノ居住シタル室及其ノ使用シタル衣服、寢具、飲食器具其ノ他ノ物品ハ病毒傳播ノ危險最モ大ナルヲ以テ相當消毒ヲ行ヒタル後ニアラサレハ使用シ又ハ使用セシメサルコト

一呼吸器ニ異狀アルモノ、病後衰弱シタルモノ、體質虛弱ナルモノ又ハ小兒ノ如キハ容易ニ結核病毒ニ感染スルノ處アルヲ以テ肺結核又ハ其疑アル患者ニハ可成近接スルヲ避ケルコト

一塵芥中ニハ屢々結核菌ヲ含有シ爲ニ該病感染ノ原因トナリ又結核菌ヲ含有セザル塵埃ト雖呼吸器ヲ害シ肺結核ノ誘因トナルモノナレハ工場其ノ他多人數集合スル場所ニ於テハ撒水其ノ他ノ方法ニ依リ塵埃ノ飛散ヲ防止スルノ方法ヲ行フコト

一規程ニ依リ睡室ノ配置ヲ命セラレザル場所ト雖銀行、會社其他多人數ノ出入群集スル箇所ハ適當ノ睡室ヲ配置スルコト

一痰唾ヲ猥リニ吐放シテ敢テ怪マサルハ一般ノ風習ナリト雖既ニ各所ニ睡室ヲ配置サレタルニ於テハ苟クモ睡室アル場所ニ於テハ必ラス睡室外ニ吐出セザル様各自深ク注意スルコト

明治三十七年四月五日

和歌山縣知事

伯爵 清 棧 家 敷

○町村長ノ異動

右四月五日認可

西牟婁郡上芳養村長

稻阪利平

○觀測

明治三十七年四月四日ヨリ三日間當地氣象概況

種日	四月四日		四月五日		四月六日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七六五耗八	七五九耗九	七六七耗〇	七五三耗九	七六四耗三	七六一耗一
平均氣溫	一〇度四	一二度〇	一〇度八	一三度一	一三度一	一一度一
最高氣溫	一六度二	一三度七	一五度〇	一五度八	一八度二	一六度〇
最低氣溫	四度一	一〇度五	七度三	八度九	九度二	七度九
最多風向	北	北東	北々西	北西	北西	北西
平均風力	三米七	三米〇	二米三	五米〇	一米九	六米五
天氣	晴	雨	曇又雨	曇又雨	半晴	晴

縣報第三百九號

明治三十七年四月九日

第三種郵便物認可

六終

雨雪量	記事
二五耗三	午前九時 〇七分ヨ
四耗六	正午前 午後十時 廿分迄 時々降雨
一二耗三	前日來ノ 降雨午前 九時三十 八分止
〇耗〇	午後一時 廿五分ヨ 全二時 降ス
〇耗〇	早曉降雨 午前九 時廿八分 海上風雨 ノ警報ヲ 解除ス

(毎月二日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)
明治三十七年四月八日印刷
明治三十七年四月九日發行

(金巻代價)

和歌山縣

和歌山市久保町一丁目一畫地
印刷所 和歌山市久保町一丁目二十番地
印刷部 和歌山市久保町一丁目二十番地